

**お知らせ** 令和6年春季全国火災予防運動(3月1日から7日)

火災による死者の約7割は、住宅火災によるものです！その出火原因は、たばこ、ストーブ、こんろ、電気機器など、日常生活で身近にある物が多くを占めます。

日頃から取り組む住宅防火対策として、4つの習慣と6つの対策からなる「住宅防火いのちを守る10のポイント」を家族みんなで確認しよう！

住宅防火  
いのちを守る**10**のポイント

4つの習慣



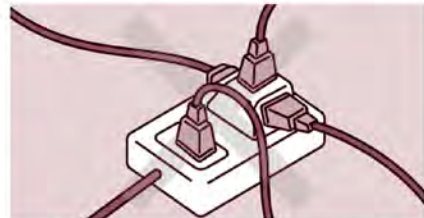
①寝たばこは絶対にしない、させない。



②ストーブの周りに燃えやすいものを置かない。



③こんろを使うときは、火のそばを離れない。



④コンセントはほこりを清掃し、不必要なプラグは抜く。

6つの対策



①ストーブ、こんろ等は安全装置の付いた機器を使用する。



②住宅用火災警報器を定期的に点検し、10年を目安に交換する。



③火災の拡大を防ぐために、部屋を整理整頓し、寝具、衣類及びカーテンは、防災品を使用する。



④火災を小さいうちに消すために、消火器等を設置し、使用方法を確認する。



⑤高齢者や身体の不自由な人は、避難経路と避難方法を常に確保し、備えておく。



⑥地域防災訓練への参加、戸別訪問等により、地域ぐるみの防火対策を行う。

令和6年度 全国統一防火標語

「火を消して 不安を消して つなぐ未来」



詳しくは ▶ 白石消防署 大町分署 ☎ 82-3950